

令和4年度 事業報告書



～ つなぐハート つなげる明日 魚津市社協 ～

社会福祉法人 魚津市社会福祉協議会

令和4年度 社会福祉法人魚津市社会福祉協議会 事業報告

はじめに

少子高齢化や人口減少とともに、家族や地域、社会の共同体機能がぜい弱化する中で、個人や世帯が抱える問題が複雑化・多様化してきています。このような中、家族が果たしてきた機能をどのように社会化するのか、また課題があったとしても一人ひとりが役割をもって参加し、自己実現できる「ともに生きる豊かな地域社会」の実現が求められています。

魚津市社会福祉協議会は、令和4年度からの5か年計画である「第5次魚津市地域福祉活動計画」をもとに、一人の生活課題を総合的・包括的にとらえ支援ができるよう、成年後見・権利擁護に関する相談の強化を図り住民の暮らしと権利を守る体制づくりを目指しました。

また、子どもから高齢者、障がいの有無などの属性にかかわらず、すべての人が地域での暮らしに喜びと満足が得られるよう、伴走型支援をオール社協で取り組む体制の整備に努めました。

さらに、一人ひとりの尊厳・権利が守られるよう、介護・障害サービス事業では専門知識の習得・技術等のより一層の向上に努め、質の高いサービスを提供しました。

そして、人材の育成・確保に取り組みつつ、将来にわたり安定した経営ができるよう基盤強化を図り、中長期的に魚津市における地域福祉を推進する責任ある団体としての使命をはたすことのできる持続可能な組織づくり、財政基盤安定に努めました。

経営重点目標 本会は、次の経営重点目標に基づき、本会に求められる役割の実現とその目標達成に向けて組織機能を強化します。

- (1) 安定した法人経営と地域から信頼される組織づくり
- (2) 地域住民が安心して暮らせる支え合いの仕組みづくり
- (3) 地域住民が自立した生活を送ることができるための権利擁護体制の構築
- (4) 地域住民が住み慣れた地域で安心して暮らせるサービスの実施
- (5) 地域福祉の拠点施設としての機能の拡充（指定管理施設）

新規・拡充事業

【新規】 ○児童発達支援センター施設整備（総務課・つくし学園）

○魚津市成年後見支援センターによる相談体制（地域福祉課）

【拡充】 ○地域住民活動グループ活動支援事業 ○高齢者通所型介護予防事業・さんさん介護予防倶楽部じゃ〜んとこい（地域福祉課）

経営改善への取り組み

○介護報酬、障害福祉サービス報酬による加算等の適正な請求管理による収入確保

1 地域福祉拠点 【収入済額 166,127,713円 支出済額 157,629,276円】

1 法人運営事業サービス区分（収入済額 95,460,359円 支出済額 95,404,583円）

(1) 法人運営事業	予算額	11,891,000円	収入済額	10,975,967円	支出済額	10,975,967円
年度計画			主な取組み・実績等			
事業内容等		実施時期・目標等				
法人組織力の機能強化と職員の専門性を活かす人材育成に努めます。 ○事業所職員を含めた地区担当制を導入し、地域に求められるコミュニティソーシャルワーカーを目指します。 ○計画的に人材確保（職員採用）を行うとともに、職員が働く意欲を高めることのできる体制整備を行います。 ○法令順守を徹底し地域住民から信頼される法人経営に努めます。 ○法人の経営状況、財務状況の正確な把握に努めます。		通年	<ul style="list-style-type: none"> 事業所職員を含めた地区担当制の導入には至りませんでした。各部門間の連携強化を意識しつつ、社協の企画力向上や人材育成、組織課題の見える化に繋がるよう、所長等会議等の場で共有を図りました。 令和4年度職員採用試験（令和5年4月1日採用）を実施し、1名（内部登用）を採用しました。 理事会、評議員会の開催状況については、以下のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> ①理事会：6回 事業報告・収支決算、補正予算案、規則及び規程の一部改正案、新年度事業計画・当初予算案の審議、評議員候補者の推薦、法人の経営課題など ②評議員会：5回（書面による議題提案3回：理事・監事の選任） 事業報告・収支決算、補正予算案、新年度事業計画・当初予算案の審議、法人の経営課題など 			
(2) 地域包括支援センター介護予防支援事業	予算額	32,400,000円	収入済額	30,839,222円	支出済額	30,839,222円
年度計画			主な取組み・実績等			
事業内容等		実施時期・目標等				
指定介護予防支援事業（要支援1・2のケアプラン作成と給付管理）、介護予防・生活支援サービス事業対象者に対する予防プラン作成等を行う職員を魚津市地域包括支援センターに派遣します。		通年 職員6名派遣 （常勤5名・契約1名）	<ul style="list-style-type: none"> 職員6名（正職員5名・契約1名）を魚津市地域包括支援センターへ派遣し、介護予防マネジメントの実施や事業対象者（現時点では介護保険対象にならないが、生活機能が低下している虚弱高齢者等）に対する介護予防プラン作成に従事しました。 			
(3) 介護認定調査受託事業	予算額	10,390,000円	収入済額	9,125,130円	支出済額	9,125,130円
年度計画			主な取組み・実績等			
事業内容等		実施時期・目標等				
本会職員が市社会福祉課に出向し、要介護認定申請者の自宅等に訪問し、心身等の状況を確認し、調査票のまとめを行います。		通年 職員3名派遣 （契約2名・再雇用1名）	<ul style="list-style-type: none"> 職員3名（契約2名・再雇用1名）を魚津市社会福祉課介護保険係に派遣し、要介護認定申請者宅への訪問、心身機能の聞き取り及び確認による調査票のとりまとめに従事しました。 			
(4) 退職共済積立事業	予算額	41,463,000円	収入済額	41,363,880円	支出済額	41,363,880円
年度計画			主な取組み・実績等			
事業内容等		実施時期・目標等				
全国社会福祉協議会が運営する退職手当積立基金制度に加入しており、将来の退職手当給付に充てるための資産確保に努めます。		通年	<ul style="list-style-type: none"> 正職員47名分の掛金納付、全社協における基金資産運用の状況を注視しました。なお、令和4年度末退職者5名の退職一時金の支給手続きを行いました。 全社協への掛金合計（3月末：150,876,096円） 			

(5)中期経営計画推進事業	予算額	100,000円	収入済額	0円	支出済額	0円
年度計画			主な取組み・実績等			
事業内容等	実施時期・目標等					
新たな施設整備計画の策定とともに、安定的な法人経営を行うため、令和4年度からの第2期中期経営計画の策定に取り組みます。	第2期中期経営計画策定委員会の開催		<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)新川圏域児童発達支援センター建設、市社協事務所の移転等に向けた施設整備に関する業務を開始しました。特に、児童発達支援センター建設では当法人負担金、借入金の資金計画等の作成に鋭意取り組みました。 ・各部署で「5年後のありたい姿」を明確化し、現状とのギャップ(経営課題)を認識し、その課題解決に向け、事業目標・組織目標・業績目標設定と重点取組みを掲げた第2期中期経営計画の策定を進めました。 			
(6)社会福祉法人連携強化事業	予算額	0円	収入済額	0円	支出済額	0円
年度計画			主な取組み・実績等			
事業内容等	実施時期・目標等					
魚津市内の社会福祉法人が連携し、魚津の福祉をよくするための公益的な取り組みを推進します。	通年		<ul style="list-style-type: none"> ・魚津市社会福祉法人連絡会の事務局として、法人間の情報提供や地域課題に対する取組みに努めました。(令和4年度はSDGsに関するリモート研修のみ) 			
(7)社協組織力強化事業	予算額	200,000円	収入済額	156,160円	支出済額	156,160円
年度計画			主な取組み・実績等			
事業内容等	実施時期・目標等					
事業所職員も含めた職員が地域支援する体制を整えるとともに、介護人材を育成し、地域に求められる魚津市社会福祉協議会を目指し組織力強化を行います。 ○職員の地域担当制を導入します。 ○介護職員初任者研修を実施し、介護職員確保に努めます。	CSW研修会 介護職員初任者研修会		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所職員が地域に出向き、住民との対話を行うなど、CSW(コミュニティソーシャルワーク)の実践に取り組みました。 ・介護職員初任者研修は、市社協職員を講師として130時間(うち40.5時間は通信学習)のカリキュラムを作成し、9月上旬に新聞折り込みで受講者を募集しました。 研修期間:10月9日(日)~令和5年2月5日(日)の全日曜日 受講者:7名(修了者同数)(研修会場:第1会議室・東部デイ・身障者デイ) 実技試験:令和5年1月29日 筆記試験:令和5年2月5日 			
(8)(仮称)新川圏域児童発達支援センター建設事業	予算額	3,000,000円	収入済額	3,000,000円	支出済額	2,944,224円
年度計画			主な取組み・実績等			
事業内容等	実施時期・目標等					
老朽化が進む魚津市立つくし学園の令和6年3月末の廃止に伴い、新川圏域での障がい児通所支援サービスの確保と質の向上を図るため、当法人が旧上野方小学校敷地を活用し、新たに新川圏域児童発達支援センターを整備します。(令和6年4月開所予定) ○基本設計業務の委託 ○建設検討委員会の開催、先進地の視察等を行います。 ○保護者、地元団体及び関係機関等との相互連携等	建設検討委員会の開催(2~3回) 先進地視察 県内施設・県外施設(6~7月)		<ul style="list-style-type: none"> ・6月6日に開催された(仮称)新川圏域児童発達支援センターの民設民営に係る整備運営事業者選定委員会においてプレゼンを実施し、同月10日に整備運営の優先交渉権者の決定通知を受理しました。 ・(仮称)新川圏域児童発達支援センター建設検討委員会の開催(委員10名) 第1回 7月20日(水) 委員の委嘱、施設概要及び建設基本計画の説明など 第2回 8月31日(水) 建設基本計画及び基本設計について 第3回 3月23日(木) 進捗状況報告、概算事業費及びセンター名称など ・先進地視察 県内 恵光学園(富山市) わらび学園(南砺市) 県外 児童発達支援センターひまわり(愛媛県西条市) 児童発達支援センターあゆみ学園(愛媛県松山市) ・(仮称)新川圏域児童発達支援センター建設基本計画の策定 ・設計業者との打合せ、建設資金(自己負担、借入金等)調整等 			

2 魚津善意銀行事業サービス区分（収入済額 8,131,348円 支出済額 1,039,111円）

(1)魚津善意銀行事業	予算額	7,549,000円	収入済額	8,131,348円	支出済額	1,039,111円
年度計画			主な取組み・実績等			
事業内容等		実施時期・目標等				
市民の皆様からの寄附金や寄附物品をお預かりし、地域福祉活動支援に活用します。 ○寄附金額が減少傾向のため、本事業のPR強化にしっかり取り組んでいきます。		通年	・市民の皆様からの善意を寄附金、寄附物品として受け付けました。 一般寄附 84件 1,832,415円（うち、愛の募金箱53件 216,427円） 指定寄附 9件 535,000円（指定先：地区社協、つくし学園等） 寄附物品 18件（紙オムツ、タオル、トイレロール等） ・寄附金を財源とした福祉団体への活動助成金、災害見舞金を支給しました。 福祉団体への活動助成金 7件 548,000円 災害見舞金 4件（住家全焼3件・住家半焼1件）180,000円			

3 地域福祉・ボランティアサービス区分（収入済額 54,197,866円 支出済額 52,847,442円）

(1)見守りネットワーク推進事業	予算額	2,700,000円	収入済額	2,700,000円	支出済額	2,700,000円
年度計画			主な取組み・実績等			
事業内容等		実施時期・目標等				
市内に福祉推進員を配置し、地域の見守り体制の整備を進めます。また、地区社協や民生委員児童委員、福祉推進員と連携しながら、見守り活動を行います。 ○地区担当職員が地域包括支援センター職員と訪問し、必要な支援に繋がります。 ○新任福祉推進員の役割や活動内容についての研修会を13地区で開催します。		新任福祉推進員研修会を4月から各地区で開催	・市内に福祉推進員数を310名配置し、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯、障がい者世帯など見守りや安否確認、定期訪問等の活動をお願いしました。また、地区社協主催の地域福祉ミーティング等に参加いただき、地域福祉活動のキーパーソンとして活動してもらいました。 ・活動記録表に記載された見守り対象世帯で、早期に支援が必要とされた方には、地域包括支援センター職員や市社協の地区担当職員による訪問、担当民生委員への報告等を行いました。 ・新任福祉推進員研修会（4/15～5/28 各地区で開催） 令和5年2月末実績 見守り対象者 995人 内訳：一人暮らし世帯 768人 高齢者のみ世帯 203人 その他 24人 地域福祉ミーティング開催回数（29回） 大町3回 村木1回 下中島2回 上中島2回 松倉2回 上野方1回 本江3回 片貝3回 加積2回 道下2回 経田3回 天神3回 西布施2回			
(2)地域住民グループ活動支援事業	予算額	5,360,000円	収入済額	4,583,694円	支出済額	4,583,694円
年度計画			主な取組み・実績等			
事業内容等		実施時期・目標等				
地域における集いの場を設け、高齢者などの孤立防止、仲間づくり、心身機能の維持、役割の創出などに努めます。 ○地域活動支援員によるサロン活動の支援に努めます。		目標サロン設置数：84ヶ所 サロン代表者研修会：年2回のうち本事業	・西布施地区を除く12地区で82か所が活動しました。 （登録会員数：1,649人 開催回数：1,204回 延べ参加者数：12,178人） ・各サロンへ助成金を交付しました。（本事業分：1,440千円）			

<p>○活動助成金の交付や代表者研修会を通じて、サロン活動が充実するよう支援します。</p> <p>○講師派遣の充実やレクリエーション用品の貸出、サロンの世話役となり得る人材育成を行い、サロン活動を支援します。</p> <p>○コロナ禍における集いの場のあり方など、新たな課題についての対応を検討します。</p> <p>○サロン活動を「大人のサークル活動」としてとらえ、「支える」「支えられる」の関係性でないフラットな仲間の居場所としてのイメージづくりに努めます。</p>	<p>で1回</p> <p>サロン講師派遣：通年</p> <p>レク用品貸出：通年</p>	(サロンへの派遣状況) (単位：件)																					
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">派遣内容</th> <th style="width: 15%;">R4</th> <th style="width: 15%;">R3</th> <th style="width: 30%;">増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講師派遣</td> <td style="text-align: center;">179</td> <td style="text-align: center;">136</td> <td style="text-align: center;">43</td> </tr> <tr> <td>魚津市接骨師会</td> <td style="text-align: center;">36</td> <td style="text-align: center;">39</td> <td style="text-align: center;">△3</td> </tr> <tr> <td>その他(市社協職員)</td> <td style="text-align: center;">18</td> <td style="text-align: center;">27</td> <td style="text-align: center;">△9</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: center;">233</td> <td style="text-align: center;">202</td> <td style="text-align: center;">31</td> </tr> </tbody> </table> <p>※講師派遣の中に、新たに市の情報広報課によるスマホ教室と脳鍛錬倶楽部の脳いきいき教室が追加</p> <p>※レクリエーション用品貸出件数 129件</p>	派遣内容	R4	R3	増減	講師派遣	179	136	43	魚津市接骨師会	36	39	△3	その他(市社協職員)	18	27	△9	合計	233	202	31	
派遣内容	R4	R3	増減																				
講師派遣	179	136	43																				
魚津市接骨師会	36	39	△3																				
その他(市社協職員)	18	27	△9																				
合計	233	202	31																				
(3)地域総合福祉推進事業		予算額	7,371,000円	収入済額	7,372,254円	支出済額	6,141,049円																
年度計画		主な取組み・実績等																					
事業内容等		実施時期・目標等		<p>・地区社協会長事務局長会議を3回開催し、各地区の地域福祉活動実践に関する情報交換、市社協からの重要伝達事項等を報告しました。 (第1回 4月15日(金) 第2回 9月29日(木) 第3回 3月10日(金))</p> <p>・地域福祉ミーティングにおいて、ささえあい活動(見守り活動、ケアネット活動)の周知、活動を始める際のポイント等を説明しました。 (ケアネット活動実績 チーム数：90チーム チーム参加実人数：252人)</p> <p>・魚津市地域福祉活動計画推進委員会を1回開催し、市社協の計画及び各地区の計画の進捗状況、改善事項等を協議しました。また、各地区での小地域福祉活動計画の進捗状況の確認、次年度の活動に向けて助言などを行いました。 第1回開催 8月23日(火) 内容：評価の方法及び評価シートなど</p>																			
<p>誰もが住み慣れた地域で安心して生活が送れるように、地区社協などと連携して生活課題を解決できるよう支援します。</p> <p>○第5次魚津市地域福祉活動計画の推進、進捗状況などの管理を進めます。</p> <p>○地区社協間の情報共有や連携強化、地区社協会長・事務局長会議の活性化を図ります。</p> <p>○ケアネット活動の周知徹底と質的充実、また、活動を通じて多職種・他機関との連携を図ります。</p>		<p>地区社協会長・事務局長会議の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体：年2～3回 ・地区別：年1～2回 <p>地域福祉活動計画推進委員会の開催 年2回</p>																					
(4)地域福祉強化事業		予算額	13,906,000円	収入済額	12,625,402円	支出済額	12,625,402円																
年度計画		主な取組み・実績等																					
事業内容等		実施時期・目標等		<p>・3名の専門職を配置し、地区社協の活動支援やボランティアセンターの運営など地域課題をとりまとめ、既存の制度やサービスだけでは対応が困難な課題を抱える人々に対して、身近な場でその生活者と同じ視点を持って、地域住民や関係機関、自治会等と協働した支援を行いました。</p> <p>・地区社協担当の複数制配置や13地区における地域福祉ミーティングへの出席</p> <p>・様々な地域生活課題への対応力を養い、解決につなげることができるよう法テラスとの事例検討会を開催(月1回)しました。</p>																			
<p>生活課題を地域住民とともに解決に繋げる支援や仕組みづくりを行うため、福祉活動専門員、ケアネット活動コーディネーター及びボランティア活動コーディネーターを配置します。</p>		通年																					
(5)生活支援コーディネーター活動事業		予算額	7,467,000円	収入済額	7,101,696円	支出済額	7,101,696円																
年度計画		主な取組み・実績等																					

事業内容等		実施時期・目標等																									
生活支援コーディネーターを3名配置し、地域における課題やニーズを把握するとともに、地域の実情に応じた生活支援サービスの発掘、開発を推進します。 ○通所型サービスB（住民主体による要支援者中心の自主的な通いの場づくり）を支援します。 ○市と連携し、生活支援・移動支援の取組み創出に向けた調査等を行います。		通年		<ul style="list-style-type: none"> ・魚津市での生活支援体制整備事業の推進のため、生活支援コーディネーターを配置し、地域ニーズの把握及び課題提起、関係機関とのネットワーク構築、生活支援等サービスの開発等を検討しました。 ・新たな移動支援サービス開発に向けた調査、検討会を開催しました。 ・第2層協議体の立上げについての先進地視察（上野方地区が高岡市吉久地区への視察実施）を行いました。 ・生活支援コーディネーター定例会の開催（月1回）や地域ケア個別会議（自立支援型地域ケア会議・多職種検討会議）へ参加しました。 																							
(6)買い物サービス支援事業		予算額	250,000円	収入済額	250,000円	支出済額	250,000円																				
年度計画				主な取組み・実績等																							
事業内容等		実施時期・目標等																									
買い物が不便な地域、高齢や障がいがあることで遠方まで買い物に行くことが困難な方に対して、地区役員や事業者の協力による買い物支援を実践し、福祉のまちづくりを推進します。 ○大町地区社協、片貝地区社協、西布施地区社協での安定的な事業実施を目指します。 ○利用者のニーズ調査を行い、支援内容を検討します。		大町：市場形式 週1回 片貝：移動販売 週1回 西布施：乗合買い物タクシー 月1回 社会福祉法人の車両協力		<ul style="list-style-type: none"> ・大町地区では毎週金曜日に「上口マルシェ」として実施、片貝地区では島尻と東城の2か所を廻り、買い物支援を行いました。西布施地区では魚津交通ジャンボタクシー、社会福祉法人海望福祉会の車両と運転手のご協力を得て実施しました。 【各地区買い物利用者数】 大町地区：延759人（上町1区会館） 片貝地区：延449人（島尻 302人 東城 147人） 西布施地区：延55人 																							
(7)障害者移送支援事業		予算額	5,181,000円	収入済額	5,176,420円	支出済額	5,176,420円																				
年度計画				主な取組み・実績等																							
事業内容等		実施時期・目標等																									
専用特殊車両を使用し、常時車椅子で生活する方に対し主に病院や福祉施設への移動支援を行います。 ○移動支援を行うことにより、地域福祉の増進及び社会生活の利便性を図ります。		通年		<ul style="list-style-type: none"> ・常時車椅子で生活する方を対象に、特殊車両を使用して医療機関等への移動支援を実施しました。また、本事業の現状と今後の課題について、市担当課及び社協職員間で情報共有しました。 運行回数 452回（前年度 625回） 利用登録者 33名（前年度 28名） 																							
(8)ひとり暮らし高齢者給食サービス事業		予算額	900,000円	収入済額	808,372円	支出済額	808,372円																				
年度計画				主な取組み・実績等																							
事業内容等		実施時期・目標等																									
ひとり暮らし高齢者等を対象に調理ボランティアによる手作り弁当を配食します。 ○担当民生委員と連携し、配食サービスを必要とする新規利用者の状況を把握し、他のニーズがあれば必要に応じて支援を行います。 ○調理ボランティアの資質向上、衛生管理研修会を開催します。 ○代表者連絡会を開催し、3地区の配食事業を支援します。		目標提供：1,650食 上中島：450食（第2・4土） 上野方：480食（第2・4金） 経田：720食（第1・3土） 合同研修会・連絡会 年2回		<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者への見守り活動を兼ねた手作り弁当を提供しました。 【配食利用登録者数：R5.3月末時点】（単位：人） <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>R4</th> <th>R3</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上中島地区</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>△5</td> </tr> <tr> <td>上野方地区</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>△1</td> </tr> <tr> <td>経田地区</td> <td>26</td> <td>31</td> <td>△5</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>63</td> <td>74</td> <td>△11</td> </tr> </tbody> </table>				地区	R4	R3	増減	上中島地区	15	20	△5	上野方地区	22	23	△1	経田地区	26	31	△5	合計	63	74	△11
地区	R4	R3	増減																								
上中島地区	15	20	△5																								
上野方地区	22	23	△1																								
経田地区	26	31	△5																								
合計	63	74	△11																								

		(配食の実績)		(単位：食)	
		地 区	R4	R3	増減
		上中島地区	314	334	△20
		上野方地区	403	346	57
		経 田地区	590	500	90
		合 計	1,307	1,180	127
		※第1回配食ボランティア研修会 開催日：6月28日(火) 9時30分～12時 場 所：魚津市立経田公民館 参加者：15名 内 容：「高齢者が喜ぶお弁当」 ※第2回配食ボランティア研修会 開催日：11月16日(水) 9時30分～12時 場 所：魚津もくもくホール 参加者：15名 内 容：「彩りを考えたお弁当」 ※第1回配食ボランティア代表者連絡会 開催日：8月25日(木) 14時～15時50分 場所：市社協第1会議室 内 容：令和3年度実績報告について 第1回配食ボランティア研修会の反省 第2回配食ボランティア研修会について ※第2回配食ボランティア代表者連絡会 開催日：3月28日(火) 14時～15時50分 場所：市社協第1会議室 内 容：令和4年度事業の中間報告及び実績報告について 令和5年度ひとり暮らし高齢者配食サービス事業について			
(9)ボランティアセンター運営事業		予算額	454,000円	収入済額	454,000円
				支出済額	454,000円
年度計画		主な取組み・実績等			
事業内容等	実施時期・目標等				
ボランティアへの理解と関心を高め、ボランティア活動への参加を呼びかけるとともに、ボランティア相互の連携を図ります。また、青少年期からの福祉のこころを育み、「共に生きる力」を養うための福祉教育を支援します。 ○新たなボランティア活動者の養成、また、現在登録中のボランティアのフォローアップ研修を開催します。特に、オンライン等を活用した取り組みを進めます。 ○コロナウイルス感染拡大防止に配慮した災害ボランティアセンター運営（ガイドライン）を踏まえ、設置訓練を実施します。 ○学校や福祉教育サポーターとの連携により、小・中・高の福祉教育プログラムを提供します。 ○新たなつながりで仲間をつくり、ともに楽しめる活動を通して地域課題の解決を図ります。	通年 ・ボランティア養成、フォローアップの研修 ・災害ボランティアセンター設置訓練 ・ボランティアセンター運営委員会の開催 ・福祉教育研修会（8月予定）	・魚津市総合防災訓練に合わせ、災害ボランティアセンター設置訓練を実施しました。 開催日：9月4日(日) 8時30分～12時 星の杜小学校グラウンド 内 容：市社協職員・地区社協関係者・新川青年会議所より18名が参加し、運営側とボランティア側に分かれ、ボランティアのマッチング作業やセンター運営の流れ等の確認作業等 ・ボランティア窓口として活動紹介やボランティア依頼の受付・活動保険の手続き等を行いました。(159件) ・地域のボランティアニーズの中で、一人暮らしや障がい者の方への話し相手が必要なケースがあることから、傾聴ボランティア養成講座を開催しました。 開催日：11月28日(月) 13時～15時30分 12月12日(月) 13時～15時30分 場 所：新川文化ホール 参加者：32名 講 師：富山国際大学子ども育成学部教授 村上 満 氏 ・市内小学校等（清流小学校、よつば小学校、星の杜小学校、経田小学校、すずめ児童センター）での福祉教育を実践しました。			

(10)高齢者通所型介護予防事業		予算額	13,093,000円	収入済額	13,126,028円	支出済額	13,006,809円
年度計画				主な取組み・実績等			
事業内容等			実施時期・目標等				
<p>高齢者が要介護状態となることを予防し、住み慣れた地域で自立した在宅生活を継続できるよう、参加者のニーズ及び身体状況に応じたプログラムを提供します。</p> <p>○サンブラザで開催している「さんさん介護予防倶楽部じゃ〜んとかい」の実施日を増回します。</p> <p>○より身近な場所で介護予防ができるように「脳まめなけクラブ」を松倉地区と大町地区で開催、ウエルシア薬局内の無料スペースで定期的に介護予防教室を開催します。</p> <p>○いきいきサロン等へ介護予防スタッフを派遣し、地域へ出向いての介護予防の充実に努めます。</p>			<p>通年</p> <ul style="list-style-type: none"> さんさん介護予防倶楽部 サンブラザ会場 1日定員：35名 ウエルシア魚津吉島西店（5・9・2月を除く毎週木曜日） 13時～14時30分 脳まめなけクラブ 前期（5月～8月） 松倉会場⇒加積地区に変更 後期（10月～1月） 大町会場 各会場定員15名 介護予防スタッフ派遣 ふれあいいきいきサロン（随時） 経田コミュニティカフェ潮風（週1回） 		<ul style="list-style-type: none"> さんさん介護予防倶楽部じゃ〜んとかい（サンブラザ会場）を毎週日曜～水曜日の10時30分～14時30分に開催しました。65歳以上の高齢者の介護予防の場として多くの方が参加され、午前中は体操・ヨガ・音楽療法等、午後は脳トレ・創作活動・麻雀等を実施し、また、今年度は新たな試みとして、5月・9月・2月は土曜日開催を実施。健康センターと連携し、フレイル予防教室（栄養編・口腔編）を開催しました。 開催日数：213日 参加延べ人数：14,892人 1日平均：69.9人 ウエルシア吉島西店では毎週木曜日13時～14時30分（5月・9月・2月を除く）、月ごとにテーマを決めて創作や体操を楽しみ、趣味の幅を広げることを目的に介護予防教室を開催しました。 定員8名 開催日数：34回 参加延べ人数：270人 脳まめなけクラブでは7月～8月、毎週木曜日10時～12時に加積公民館、10月～12月に大町コミュニティセンターにおいて、公文教育プログラム「脳の健康教室」を開催しました。 参加延べ人数：34人 いきいきサロンへのスタッフ派遣は、21回でした。 		
会場等	日	月	火	水	木	土	
	●サンブラザ (大ホール) 10時30分～ 14時30分 体操・脳トレ 創作教室等				●脳まめなけクラブ 加積・大町 ●介護予防教室 ウエルシア ●いきいきサロン等	●サンブラザ (大ホール) 10時30分～ 14時30分 体操・健康講座 <u>5・9・2月のみ実施</u>	

4 総合福祉相談事業サービス区分（収入済額 11,311,141円 支出済額 11,311,141円）

(1)総合福祉相談事業		予算額	240,000円	収入済額	240,000円	支出済額	240,000円
年度計画				主な取組み・実績等			
事業内容等			実施時期・目標等				
<p>心配ごと、悩みごとに関する様々な相談に対して、必要な福祉サービスに関する情報提供や助言を行います。</p> <p>○医療や司法、教育など専門機関との連携を強化します。</p> <p>○具体的な課題解決を目指すアプローチとつながり続けることを目指すアプローチによる支援体制の強化に努めます。</p>			<p>通年</p>		<ul style="list-style-type: none"> 資金貸付、経済的困窮、ひきこもり、日常生活に関するさまざまな相談を受け付けしました。（心配ごと、悩みごと相談等件数 2,490件） 相談内容に応じて、社協内他部署や専門機関と連携し課題解決に向けた継続的な支援を行いました。 地区相談会の開催を支援しました。 【本江地区：2月14日(火) 天神地区：3月4日(土)】 		

(2)日常生活自立支援事業	予算額	6,553,000円	収入済額	6,197,063円	支出済額	6,197,063円																									
年度計画			主な取組み・実績等																												
事業内容等		実施時期・目標等																													
<p>認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者など判断能力の不十分な方が、地域で自立した生活が送れるよう、福祉サービス利用援助や日常的金銭管理サービスを行い、利用者の権利擁護に努めます。</p> <p>○判断能力の低下や利用者の状況の変化により、本事業での支援が困難となる方に対して成年後見制度など適切な支援への移行を勧めます。</p> <p>○利用者の通帳・印鑑等の保管や通帳残高の適正管理に努めます。</p>		通年		<p>・定期的な訪問による日常的な金銭管理及び福祉サービス利用料や税金、社会保険料等の支払い支援、通帳や年金証書等重要書類等の財産保全、入院や入所にもなう相談や手続きの支援、福祉サービスの利用に関する情報提供を行いました。</p> <p>・電話や訪問による相談支援（権利擁護に関するもの、福祉サービスの利用、新規利用希望等事業に関するもの）、契約締結能力の低下に伴う成年後見制度への移行調整を行いました。また、富山県福祉サービス運営適正化委員会の調査の受入れに対応しました。</p> <p>【実施状況】 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4</th> <th>R3</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談援助</td> <td>1,378</td> <td>1,725</td> <td>△347</td> </tr> <tr> <td>新規契約</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>契約終了</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>※3月末実利用者数 48名 【内訳】認知症10名・知的5名・精神30名・その他3名 ※生活支援員研修会への出席 9月22日(木) ※専門員研修会への出席 11月1日(火) ※生活支援員連絡会の開催 2月27日(月)</p>					R4	R3	増減	相談援助	1,378	1,725	△347	新規契約	4	2	2	契約終了	8	7	1								
	R4	R3	増減																												
相談援助	1,378	1,725	△347																												
新規契約	4	2	2																												
契約終了	8	7	1																												
(3)生活福祉資金貸付事業	予算額	2,361,000円	収入済額	2,361,078円	支出済額	2,361,078円																									
年度計画			主な取組み・実績等																												
事業内容等		実施時期・目標等																													
<p>低所得者、障がい者または高齢者の世帯に対して、資金の貸付けと必要な相談援助を行い、経済的自立を図り安定した生活を送れるように支援します。</p> <p>○借受人の償還状況を把握し、生活状況を確認した上で自立助長につながる相談支援、または償還指導を行います。滞納者に対しては滞納理由に応じた支援や償還方法などについて県社協と協議を行います。</p> <p>○コロナ特例貸付における償還相談や関係機関と連携した相談援助、貸付申請などを行います。</p>		通年		<p>・生活福祉資金（コロナ特例）の緊急小口資金・総合支援資金の貸付申請事務を行いました。コロナの影響で離職、休業、収入減少等を余儀なくされた方への資金の貸付が延長されていましたが、9月末日をもって終了しました。</p> <p>(単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>資金種類</th> <th>R4</th> <th>R3</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊急小口資金</td> <td>11</td> <td>45</td> <td>△34</td> </tr> <tr> <td>総合支援資金</td> <td>8</td> <td>20</td> <td>△12</td> </tr> <tr> <td>総合支援資金（延長）</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>△3</td> </tr> <tr> <td>総合支援資金（再貸付）</td> <td>0</td> <td>16</td> <td>△16</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>19</td> <td>84</td> <td>△65</td> </tr> </tbody> </table> <p>※総合支援資金（延長）は、令和3年6月23日で終了 ※総合支援資金（再貸付）は、令和3年12月末日で終了</p> <p>・生活福祉資金（本則）の緊急小口資金の貸付けについては相談内容を確認し、</p>				資金種類	R4	R3	増減	緊急小口資金	11	45	△34	総合支援資金	8	20	△12	総合支援資金（延長）	0	3	△3	総合支援資金（再貸付）	0	16	△16	合計	19	84	△65
資金種類	R4	R3	増減																												
緊急小口資金	11	45	△34																												
総合支援資金	8	20	△12																												
総合支援資金（延長）	0	3	△3																												
総合支援資金（再貸付）	0	16	△16																												
合計	19	84	△65																												

				必要な資金の貸付け、県社協発行の四半期毎の残高通知および督促状の送付（民生委員宛も同様）、借受人の償還指導、民生委員と連携を取りながら借受人への見守りを行いました。 (単位：件) <table border="1"> <thead> <tr> <th>資金種類</th> <th>R4</th> <th>R3</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊急小口資金</td> <td>11</td> <td>2</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>緊急小口資金（生活保護つなぎ）</td> <td>3</td> <td>9</td> <td>△6</td> </tr> <tr> <td>総合支援資金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>14</td> <td>11</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> 償還完了 7件（緊急小口6件（うち生保つなぎ3件） 福祉費1件）		資金種類	R4	R3	増減	緊急小口資金	11	2	9	緊急小口資金（生活保護つなぎ）	3	9	△6	総合支援資金	0	0	0	合計	14	11	3
資金種類	R4	R3	増減																						
緊急小口資金	11	2	9																						
緊急小口資金（生活保護つなぎ）	3	9	△6																						
総合支援資金	0	0	0																						
合計	14	11	3																						
(4)生活困窮者自立支援事業	予算額	440,000円	収入済額	440,000円	支出済額	440,000円																			
年度計画			主な取組み・実績等																						
事業内容等		実施時期・目標等																							
富山県東部生活自立支援センターと連携し、経済的自立や社会的自立など本人の状態に応じた自立支援に努め、関係機関との連携を図ります。 ○コロナ禍の影響による減収、失業等で生活困窮等に至る新規相談も急激に増加していることから、相談者に寄り添った支援に努めます。 ○食事に困っている方や喫緊に生活上の困難に直面している方に対して、必要に応じて緊急に食料支援を行う「フードネーション支援」を継続するとともに、食料を提供して頂ける協力者を引き続き募集します。		通年		・月1度の巡回訪問の際、会議室を提供しました。 ・支援調整会議への出席（8回） （フードネーション利用状況） (単位：件) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4</th> <th>R3</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個人</td> <td>142</td> <td>54</td> <td>88</td> </tr> <tr> <td>団体</td> <td>25</td> <td>15</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>167</td> <td>69</td> <td>98</td> </tr> </tbody> </table> ・フードネーション寄附受領 R4 57件（前年同期：38件 19件増）				R4	R3	増減	個人	142	54	88	団体	25	15	10	合計	167	69	98			
	R4	R3	増減																						
個人	142	54	88																						
団体	25	15	10																						
合計	167	69	98																						
(5)法人後見推進事業	予算額	289,000円	収入済額	289,000円	支出済額	289,000円																			
年度計画			主な取組み・実績等																						
事業内容等		実施時期・目標等																							
認知症や障がいなどで判断能力が低下した方及び不十分な方を支援するため、当法人が法人後見人となり権利擁護に努めます。 ○新規ケースの受任適否、法人後見業務などについて、法人後見推進委員会の指導及び助言を受け、適切な事業の運営に努めます。		委員会の開催： 定期開催：年1回 受任適否に関する委員会：適宜 成年後見セミナー 年2回開催		・当法人が、判断能力のない方や不十分な方への後見等業務を担い、法人後見推進委員会の指導や助言を頂きながら被補助人の意思決定支援に努めました。 ・法テラスと連携し、成年後見制度に関する普及啓発を図りました。 ・成年後見セミナーを開催し、制度に関する周知や理解促進を図りました。 【後見人等の業務】 被補助人1名 被後見人2名（各々月1回支援） 【法人後見推進委員会の開催】 定期開催 3月6日(月) 【成年後見セミナーの開催】 第1回 8月18日(木) 20名参加 第2回 3月1日(木) 33名参加																					
(6)市民後見人養成講座開催事業	予算額	550,000円	収入済額	550,000円	支出済額	550,000円																			
年度計画			主な取組み・実績等																						
事業内容等		実施時期・目標等																							

<p>成年後見人等の担い手として専門職以外に市民の立場で後見活動を行う「市民後見人」を養成するため、成年後見に関する知識・技術・社会規範・倫理性を習得する研修会を開催します。</p>	<p>市民後見人養成講座 年1回：9月～12月 (全32時間)</p>	<p>・成年後見制度全般に関する正しい理解と関連する諸制度の内容を習得してもらい、身近な立場で支援する市民後見人としての人材養成を目的に、市民後見人養成講座（基礎・フォローアップ研修）を開催しました。 開催期間：11月8日～12月19日の間（全9日間） 受講者数6名（基礎4名・フォローアップ2名）</p>
<p>【新】(7)成年後見制度利用促進事業</p>	<p>予算額 1,234,000円</p>	<p>収入済額 1,234,000円 支出済額 1,234,000円</p>
<p>年度計画</p>		<p>主な取組み・実績等</p>
<p>事業内容等</p>	<p>実施時期・目標等</p>	<p>主な取組み・実績等</p>
<p>「魚津市成年後見支援センター」として、地域において必要な人が成年後見制度を利用できるよう相談援助を行います。また、成年後見制度の普及啓発、利用促進を目的に研修会を開催します。</p> <p>○協議会（福祉・医療・法律等その他関係者で構成する合議体）を中心に、地域連携ネットワークの構築を図ります。</p> <p>○法テラスや行政等関係機関と連携し、成年後見制度の普及啓発、相談に応じます。</p> <p>○中核機関に求められる4つの機能（広報・相談・制度利用促進・後見人支援）が果たせるよう、研修会等で資質向上に努めます。</p>	<p>成年後見・権利擁護推進協議会の開催 定期開催：年2回 事例検討会：随時</p>	<p>・成年後見制度利用促進体制整備（中核機関の設置）に向け、市担当者との協議やオンデマンド等による研修を受講しました。</p> <p>・魚津市成年後見・権利擁護推進協議会に出席し、中核機関の体制整備や成年後見制度の利用促進に関する事項について協議しました。</p> <p>・成年後見セミナーを開催し、中核機関に関する周知や司法、医療、福祉等の地域連携ネットワークの形成を図りました。</p> <p>【成年後見・権利擁護推進協議会】 3月6日(月) 【相談支援件数】 制度に関する相談 10件 関係機関との連絡調整 9件 その他の相談等 7件</p>

5 共同募金事業サービス区分（収入済額 3,579,936円 支出済額 3,579,936円）

(1)いきいきサロン活動事業	予算額 800,000円	収入済額 800,000円 支出済額 800,000円
年度計画		主な取組み・実績等
事業内容等	実施時期・目標等	主な取組み・実績等
<p>地域における集いの場を設け、高齢者などの孤立防止、仲間づくり、心身機能の維持、役割の創出などに努めます。</p> <p>○サロンへ活動助成金を交付し、活動の充実を支援します。</p>	<p>目標サロン設置数：84か所 サロン代表者研修会 年2回のうち本事業で1回</p>	<p>・各サロンへ助成金を交付しました。（12地区：82か所 639千円）</p>
(2)地区社協活動推進事業	予算額 1,014,000円	収入済額 1,014,000円 支出済額 1,014,000円
年度計画		主な取組み・実績等
事業内容等	実施時期・目標等	主な取組み・実績等
<p>地区社協の活動を支援します。</p> <p>○小地域福祉活動計画に基づく各種活動の実践を支援します。</p> <p>○地域福祉ミーティング等を活用し、小地域福祉活動計画の進捗状況等を確認します。</p>	<p>通年 地域福祉活動計画推進委員会の開催 年2回</p>	<p>・小地域福祉活動計画の取り組みへの支援、並びに地域福祉活動計画推進委員会を開催し、各種取組みの進捗状況や評価、改善事項の報告と評価シート策定に向けて協議しました。</p> <p>・各地区で第2次小地域福祉活動計画の進捗状況の確認、推進に向けた助言など地域づくりに向けた支援を行いました。</p>

(3)福祉でまちづくり活性化事業		予算額	480,000円	収入済額	480,000円	支出済額	480,000円
年度計画				主な取組み・実績等			
事業内容等		実施時期・目標等					
<p>地域における課題を解決するため、養成講座や研修会を開催し、次世代を担う福祉人材を養成します。</p> <p>○人材発掘や成り手不足が全市的な課題となっている中、市や県社協、他業種など様々な分野と福祉が協働して、地域を基盤に福祉教育の視点も活かした「まちづくり」につながる研修会等を企画します。</p> <p>○魚津市まちづくりフォーラムに参加し、社協の事業の周知・PRを行います。</p>				<p>・地域住民が福祉のまちづくりに参加するきっかけづくりと、福祉意識を高めることを目的に、魚津市社会福祉協議会イメージキャラクター「うおっしゃくん」の活用方法を市民の皆さんとともに考える『うおっしゃくんをバズらせよう研修会』を開催しました。講師に「うおっしゃくん」の発案者である窄口真吾氏を迎え、キャラクターの活用術や地域づくりについて講義、キャラクターを活かす方法をグループワークで話し合いました。多職種の方が集まることで様々な立場のアイデアが出され、今後の活動に活かせる良い機会となりました。</p> <p>【研修会】日時：3月4日(土) 9時30分～12時30分 場所：魚津水族館無料休憩所 参加者：19名</p> <p>・「魚津市まちづくりフォーラム2023」に参加し、市内13地域振興会等の皆さんと魚津市自治基本条例への理解を深めました。また、まちづくり全般に関するワークショップ「みんなで“うおづ”を創ろう！」をテーマに市民が主体となったまちづくりを進めていくために必要なことを考えました。</p> <p>日時：2月26日(日) 13時～16時30分 会場：ありそドーム 産業展示ホール</p>			
(4)ささえあいマップづくり事業		予算額	100,000円	収入済額	100,000円	支出済額	100,000円
年度計画				主な取組み・実績等			
事業内容等		実施時期・目標等					
<p>ささえあいマップを活用して身近な居住地域の情報を共有し、地域の課題解決方法を考えます。</p> <p>○日頃からどのような助け合いや支え合いが行われているかを話し合い、可視化することで「見守り体制の充実」、「集まりの場」、「災害時の活動」など、町内会の活性化に必要な今後の取り組みを検討します。</p> <p>○ささえあいマップづくり策定地区の更新を支援します。</p>		通年		<p>・マップの更新作業に職員を派遣し、日頃の見守り活動に関する振り返りを行うと同時に、近隣住民によるささえあいの活動に関する重要性等について理解の促進を図りました。(上野方地区・西布施地区)</p> <p>【マップ作成及び更新】 新規作成：なし 更新作業 道下地区(7月～各行政区ごと) 加積地区(9月～) 上野方地区(11月12日～19日) 西布施地区(8月24日) 経田地区(各行政区ごと)</p>			
(5)社会福祉大会開催事業		予算額	535,000円	収入済額	529,936円	支出済額	529,936円
年度計画				主な取組み・実績等			
事業内容等		実施時期・目標等					
<p>第71回魚津市社会福祉大会を開催します。</p> <p>○福祉関係者をはじめ、広く市民の皆さんが地域福祉を考える機会とします。</p> <p>○福祉事業功労者の表彰、大会宣言の承認と大会決議の採決、記念講演を実施します。</p>		<p>日時：7月9日(土) 13時30分 会場：新川文化ホール</p>		<p>・社会福祉事業功労者12名への表彰状の授与、善意銀行事業への高額寄附者10名へ感謝状を贈呈しました。</p> <p>・大会宣言及び大会決議の採択ほか、記念講演等を行い、福祉関係者をはじめ広く市民の皆様へ地域福祉を考える場として開催することができました。</p> <p>アトラクション：障害者交流センターダンスチーム E-goal 記念講演「2025年問題への挑戦 ～すすめよう！魚津式のまちづくり～」 講師：ご近所福祉クリエイター 酒井 保 氏</p>			

(6)広報啓発活動事業	予算額	506,000円	収入済額	506,000円	支出済額	506,000円
年度計画			主な取組み・実績等			
事業内容等		実施時期・目標等				
<p>「より見える、見やすい社協活動」を常に意識し、住民の福祉活動の理解と地域福祉活動参加意欲の促進を目指します。</p> <p>○社協だより、ホームページを活用し、より分かりやすい内容でタイムリーな情報発信に努めます。</p>		<p>広報誌発行： (6月・10月・3月予定) フェイスブックなどの活用検討</p>		<p>・うおづ社協だよりでは、7月号：成年後見制度の紹介、令和4年度事業計画及び当初予算の公表、11月号：ケアネット活動の紹介、令和3年度事業報告及び収支決算の公表、3月号：フードネーションの紹介、児童センター及び児童発達支援センターを紹介しました。</p> <p>・ホームページでは、「児童発達支援センター」「さんさん介護予防倶楽部」「重要なお知らせ」の3つのタブを追加し、よりタイムリーな情報発信に努めました。</p> <p>・研修会の開催</p> <p>①「社協のための広報誌講座」 令和5年2月28日(火) 13時30分</p> <p>②「広報を学ぼう研修」 令和5年3月3日(金) 16時30分 社協職員14名参加 講師：Print コーディネーター代表 窄口 真吾 氏</p> <p>・イメージキャラクター「うおっしゃくん」が市民の皆様に着用するよう、催事等に登場して社協のPRに努めました。</p>		
(7)共生社会づくり推進事業	予算額	175,000円	収入済額	150,000円	支出済額	150,000円
年度計画			主な取組み・実績等			
事業内容等		実施時期・目標等				
<p>若い世代にも福祉への興味関心を持ってもらうために、デザイン性の高い情報誌を発行し、共生社会の実現を目指します。</p> <p>○障がいのある人たちの暮らしや、活動などを紹介する情報誌を発行します。</p>		<p>情報誌発行：年1回</p>		<p>・福祉教育のメニュー作りを進めるとともに、福祉へのイメージアップに向けた手法ツールを検討しました。</p>		

2 児童センター拠点 【収入済額 85,951,372円 支出済額 85,051,420円】

1 児童センター管理経営事業サービス区分 (収入済額 50,264,584円 支出済額 49,364,632円)

(1)児童センター管理経営事業	予算額	50,661,000円	収入済額	50,264,584円	支出済額	49,364,632円
年度計画			主な取組み・実績等			
事業内容等		実施時期・目標等				
<p>児童の健全育成の拠点となる施設として、健康増進する遊びを提供します。</p> <p>○子どもの自主性、社会性、創造性などを育めるよう、魅力ある遊びのプログラムの企画を行います。</p> <p>○土曜日に遊びの大会や季節行事を開催したり、児童の</p>		<p>利用者目標：64,000人 (前年度目標：64,000人)</p> <p>児童センター運営会議 年1回</p>		<p>・今年度は、子どもたちの自主性や社会性を育むことを目的に、地域の方とのふれあい活動を実施しました。新たな活動としては、かもめ児童センターは「経田コミカフェ潮風」、つばめ児童センターは「さんさん介護予防倶楽部」とのふれあい活動を実施し、また、土曜日に、すずめ児童センターは親子おはなし会、ひばり児童センターは工作や運動等の活動を実施しました。</p>		

<p>取り組めるボランティア活動を行ったり、子どもたちの好きな居場所を目指します。</p> <p>○小学校長や主任児童委員等で構成する児童センター運営会議を開催し、意見や助言を求め、適正な管理等に努めます。</p>	<p>(5月に開催予定)</p>	<p>・児童センター運営会議を5月27日に開催し、委員の方々のご意見を活かした運営に努めました。</p> <p style="text-align: right;">(単位：人)</p> <table border="1" data-bbox="1167 244 2092 459"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4 ()はセンターのみ</th> <th>R3 ()はセンターのみ</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>かもめ</td> <td>8,080 (2,904)</td> <td>8,408 (2,397)</td> <td>△328 (507)</td> </tr> <tr> <td>つばめ</td> <td>17,299 (2,589)</td> <td>18,989 (2,443)</td> <td>△1,690 (146)</td> </tr> <tr> <td>ひばり</td> <td>16,880 (1,970)</td> <td>13,180 (1,812)</td> <td>3,700 (158)</td> </tr> <tr> <td>すずめ</td> <td>15,333 (1,940)</td> <td>14,397 (2,952)</td> <td>936 (△1,012)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>57,592 (9,403)</td> <td>54,974 (9,604)</td> <td>2,618 (△201)</td> </tr> </tbody> </table>		R4 ()はセンターのみ	R3 ()はセンターのみ	増減	かもめ	8,080 (2,904)	8,408 (2,397)	△328 (507)	つばめ	17,299 (2,589)	18,989 (2,443)	△1,690 (146)	ひばり	16,880 (1,970)	13,180 (1,812)	3,700 (158)	すずめ	15,333 (1,940)	14,397 (2,952)	936 (△1,012)	合計	57,592 (9,403)	54,974 (9,604)	2,618 (△201)
	R4 ()はセンターのみ	R3 ()はセンターのみ	増減																							
かもめ	8,080 (2,904)	8,408 (2,397)	△328 (507)																							
つばめ	17,299 (2,589)	18,989 (2,443)	△1,690 (146)																							
ひばり	16,880 (1,970)	13,180 (1,812)	3,700 (158)																							
すずめ	15,333 (1,940)	14,397 (2,952)	936 (△1,012)																							
合計	57,592 (9,403)	54,974 (9,604)	2,618 (△201)																							

2 放課後児童健全育成事業サービス区分 (収入済額 26,200,888円 支出済額 26,200,888円)

(1)放課後児童健全育成事業	予算額 28,060,000円	収入済額 26,200,888円	支出済額 26,200,888円																											
<p style="text-align: center;">年度計画</p> <p style="text-align: center;">事業内容等</p>		<p style="text-align: center;">主な取組み・実績等</p>																												
<p>下校後に保護者が仕事等で家庭にいない児童を対象に、適切な遊びと生活の場を提供し健全な育成を図ります。</p> <p>○保護者、学校、地域等関係機関と連携を図り、子ども自身への支援と同時に子どもの生活の基盤である家庭での養育を支援することに努めます。</p> <p>○放課後児童支援員の資質向上を目指し、専門性を高めます。</p>	<p>実施時期・目標等</p> <p>通年(月～土曜日)</p>	<p>・一人ひとりの子どもたちの健全な育成支援のため、保護者や学校、入所前には保育園等と連携し、特に配慮の必要な子どもへの支援を提供しました。また、新たに児童クラブから保護者に必要な情報のメール発信を開始しました。</p> <p>・放課後児童支援員の専門性向上のため、様々な研修の情報収集と積極的な参加に努めました。</p> <p style="text-align: right;">(単位：人)</p> <table border="1" data-bbox="1182 946 2033 1161"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4</th> <th>R3</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>かもめ児童クラブ</td> <td>5,176</td> <td>6,011</td> <td>△835</td> </tr> <tr> <td>つばめ児童クラブ</td> <td>12,536</td> <td>14,739</td> <td>△2,203</td> </tr> <tr> <td>つばめ村木児童クラブ</td> <td>4,048</td> <td>4,606</td> <td>△558</td> </tr> <tr> <td>ひばり児童クラブ</td> <td>13,577</td> <td>10,617</td> <td>2,960</td> </tr> <tr> <td>すずめ児童クラブ</td> <td>11,418</td> <td>10,739</td> <td>679</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>46,755</td> <td>46,712</td> <td>43</td> </tr> </tbody> </table>		R4	R3	増減	かもめ児童クラブ	5,176	6,011	△835	つばめ児童クラブ	12,536	14,739	△2,203	つばめ村木児童クラブ	4,048	4,606	△558	ひばり児童クラブ	13,577	10,617	2,960	すずめ児童クラブ	11,418	10,739	679	合計	46,755	46,712	43
	R4	R3	増減																											
かもめ児童クラブ	5,176	6,011	△835																											
つばめ児童クラブ	12,536	14,739	△2,203																											
つばめ村木児童クラブ	4,048	4,606	△558																											
ひばり児童クラブ	13,577	10,617	2,960																											
すずめ児童クラブ	11,418	10,739	679																											
合計	46,755	46,712	43																											

3 地域子育て支援事業サービス区分 (収入済額 7,485,900円 支出済額 7,485,900円)

(1)地域子育て支援事業	予算額 7,505,000円	収入済額 7,485,900円	支出済額 7,485,900円
<p style="text-align: center;">年度計画</p> <p style="text-align: center;">事業内容等</p>		<p style="text-align: center;">主な取組み・実績等</p>	

<p>乳幼児親子が気軽に集い交流できる場を提供し、子ども同士の交流や、子育ての不安・悩みを解消できるよう親子教室を開催します。</p> <p>○乳幼児親子を対象にした会員登録制「親子教室」の年会費を無料にし、より気軽に参加できる体制を整えます。</p> <p>○自由に参加できる「ひろば」をひばり(月・金)、つばめ(火・金)、すすめ(木・金) 児童センターで週2回ずつ開催します。</p>	<p>通年 目標利用組数 親子教室(週1回) 親子延べ1,000組</p> <p>ひろば(週2回) 親子延べ1,200組</p>	<ul style="list-style-type: none"> 親子教室の会費を無料化し、自由に入退会できるようになり、子どもが1歳になると参加する親子が増加しました。 「ひろば」は、3センターにおける登録親子、また、登録のない親子も活動内容に合わせて自由に選択・参加し、親同士の交流を広めることができました。 <p>①親子教室 (単位:組)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4</th> <th>R3</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>つばめ児童センター</td> <td>239</td> <td>228</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>ひばり児童センター</td> <td>264</td> <td>266</td> <td>△2</td> </tr> <tr> <td>すすめ児童センター</td> <td>456</td> <td>278</td> <td>178</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>959</td> <td>772</td> <td>187</td> </tr> </tbody> </table> <p>②ひろば (単位:組)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4</th> <th>R3</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>つばめ児童センター</td> <td>412</td> <td>350</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>ひばり児童センター</td> <td>401</td> <td>338</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td>すすめ児童センター</td> <td>509</td> <td>379</td> <td>130</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,322</td> <td>1,067</td> <td>255</td> </tr> </tbody> </table>		R4	R3	増減	つばめ児童センター	239	228	11	ひばり児童センター	264	266	△2	すすめ児童センター	456	278	178	合計	959	772	187		R4	R3	増減	つばめ児童センター	412	350	62	ひばり児童センター	401	338	63	すすめ児童センター	509	379	130	合計	1,322	1,067	255
	R4	R3	増減																																							
つばめ児童センター	239	228	11																																							
ひばり児童センター	264	266	△2																																							
すすめ児童センター	456	278	178																																							
合計	959	772	187																																							
	R4	R3	増減																																							
つばめ児童センター	412	350	62																																							
ひばり児童センター	401	338	63																																							
すすめ児童センター	509	379	130																																							
合計	1,322	1,067	255																																							

(2)つばめ児童センター日曜開館事業	予算額 1,355,000円	収入済額 1,355,000円	支出済額 1,355,000円
--------------------	----------------	-----------------	-----------------

年度計画		実施時期・目標等		主な取組み・実績等																										
事業内容等		実施時期・目標等		主な取組み・実績等																										
<p>休日にも天候に関係なく親子で一緒に楽しむことのできる遊びの場を提供します。</p> <p>○つばめ児童センターを第2・4日曜日に開館します。</p> <p>○親子で楽しめる遊具の整備、親子行事を行い、親子が楽しいと実感できる企画を提供します。</p>	<p>通年 つばめ児童センター 第2・4日曜日 (9時30分~16時)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 親子で楽しめる遊具(ハンモックブランコや大型エアージョウロ等)を設置するとともに、季節に合わせた制作活動、スポーツやゲーム、人形劇等を企画し、多数の親子に参加してもらえるよう努めました。 夏休み期間や冬場は、利用者数が伸び悩み小学生と保護者が減少しました。 <p>(単位:回・人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>R4</th> <th>R3</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">回数</td> <td>21</td> <td>21</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">利用者数</td> <td>859</td> <td>1,040</td> <td>△181</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">内訳</td> <td>幼児</td> <td>342</td> <td>378</td> <td>△36</td> </tr> <tr> <td>小学生</td> <td>150</td> <td>219</td> <td>△69</td> </tr> <tr> <td>保護者等</td> <td>367</td> <td>443</td> <td>△76</td> </tr> </tbody> </table>			R4	R3	増減	回数		21	21	0	利用者数		859	1,040	△181	内訳	幼児	342	378	△36	小学生	150	219	△69	保護者等	367	443	△76
		R4	R3	増減																										
回数		21	21	0																										
利用者数		859	1,040	△181																										
内訳	幼児	342	378	△36																										
	小学生	150	219	△69																										
	保護者等	367	443	△76																										

4 ファミリーサポートセンター事業サービス区分（収入済額 2,000,000円 支出済額 2,000,000円）

(1)ファミリーサポートセンター事業		予算額	2,000,000円	収入済額	2,000,000円	支出済額	2,000,000円
年度計画				主な取組み・実績等			
事業内容等		実施時期・目標等					
育児の援助を受けたい人（依頼会員）と育児の援助を行いたい人（協力会員）が相互援助活動を行い、保護者が仕事と育児を両立できるように支援します。 ○児童センターを利用している保護者との交流会を開催し、より利用しやすい関係づくりを行い会員増を目指します。 ○子育て応援講座を開催し、育児に関する学びの場、会員同士の交流や事業の周知を行います。		通年		・県外から来られた家族が依頼会員に登録されるケースが多く、毎週利用された方もおられ、協力会員のやりがいに繋がりました。 ・児童センターを利用しての預かりを希望されるケースが多く、協力会員の負担を軽減することができました。 ・7月に交流会を開催し、親子でバランスボールを楽しみました。また、1月と3月に子育て応援講座を開催しました。			
				（単位：件・人）			
				R4	R3	増減	
				14	11	3	
				78（8）	88（3）	△10（5）	
				26（3）	23（3）	3（0）	

3 障害福祉サービス拠点 【収入済額 141,165,590円 支出済額 105,626,485円】

1 障害者交流センター管理経営事業サービス区分（収入済額 4,512,472円 支出済額 4,512,472円）

(1)障害者交流センター管理経営事業		予算額	4,793,000円	収入済額	4,512,472円	支出済額	4,512,472円
年度計画				主な取組み・実績等			
事業内容等		実施時期・目標等					
障がいのある人たちの自立と社会参加の促進に寄与するための施設づくりに努めます。 ○利用者が利用しやすい交流の場、活動の場となり障がいのある人たちの居場所づくりに努めます。 ○障がい者ダンス教室やレクリエーション教室を定期的で開催し、障がいのある人たちの余暇活動の充実に努めます。 ○障がいのある人たちの地域生活への理解を促進するため、交流イベントの開催、情報発信を行います。		開所日：火～日曜日 9時～17時 利用者目標：5,000人		・障がい者ダンス教室を月2回開催しました。 ・身体を動かし、楽しく社会参加できる場として利用されている。また、交流センターだよりを年2回発行し、市内外の障がい者の利用施設や団体、相談機関に活動内容の紹介等を行い、利用者増を図りました。			
				（単位：人・日）			
				R4	目標達成率（%）	R3	増減
				5,432	108.6	4,913	519
				305	—	280	25

2 障害者地域生活支援事業サービス区分（収入済額 21,161,330円 支出済額 20,296,844円）

(1)障がい者相談支援事業		予算額	9,200,000円	収入済額	9,200,000円	支出済額	9,200,000円																																									
年度計画				主な取組み・実績等																																												
事業内容等		実施時期・目標等																																														
障がい者やその家族等からの様々な相談に応じ、地域で自立した日常生活および社会生活が送れるよう、相談支援を行います。 ○地域に暮らす障がいのある人たちを支えるために、さまざまな関係機関と連携するとともに、相談支援の質の向上を図ります。 ○障がいのある人たちが地域で暮らしていくために必要な仕組みづくり、障がい者福祉に関する理解を推進する取り組みを行います。		通年		<ul style="list-style-type: none"> 市から委託を受け、障がいを持つ方またはその家族に対して相談にのり、必要な情報提供、助言等を行いました。必要に応じて、障害福祉サービス事業所の見学や受診同行等の支援を行うことで、福祉サービス利用に繋がるケースがあった一方で、福祉サービスの利用に繋がらない方とは定期的に面談や電話での相談を行いました。 医療機関やハローワーク、新川障害者就業・生活支援センター、小学校、支援学校、適応指導教室スマイル等の専門機関とも連携し、相談対応の強化に努めました。 																																												
(2)障害者計画相談支援事業		予算額	10,557,000円	収入済額	11,081,330円	支出済額	10,216,844円																																									
年度計画				主な取組み・実績等																																												
事業内容等		実施時期・目標等																																														
様々な障害福祉サービスを利用する際に必要となる「サービス等利用計画」の作成やサービス利用後の計画見直し（モニタリング）を行い、地域での安心した生活が送れるよう支援します。 ○障害福祉サービスを利用するための「サービス等利用計画」の作成と定期的なモニタリングを実施します。 経営改善の取り組み ・適切な加算による収益増 ・継続サービス利用支援（モニタリング）の実施件数の増加		通年 ・サービス等利用計画の作成 215件 ・モニタリング 285件 ※児童を含む		<ul style="list-style-type: none"> 障害福祉サービス利用者（児）の計画書作成とモニタリングを実施しました。 (単位：件) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">R4</th> <th colspan="3">R3</th> <th colspan="3">増減</th> </tr> <tr> <th>(者)</th> <th>(児)</th> <th>計</th> <th>(者)</th> <th>(児)</th> <th>計</th> <th>(者)</th> <th>(児)</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計画</td> <td>147</td> <td>43</td> <td>190</td> <td>157</td> <td>34</td> <td>191</td> <td>△10</td> <td>9</td> <td>△1</td> </tr> <tr> <td>モニタリング</td> <td>334</td> <td>59</td> <td>393</td> <td>283</td> <td>25</td> <td>308</td> <td>51</td> <td>34</td> <td>85</td> </tr> </tbody> </table>							R4			R3			増減			(者)	(児)	計	(者)	(児)	計	(者)	(児)	計	計画	147	43	190	157	34	191	△10	9	△1	モニタリング	334	59	393	283	25	308	51	34	85
	R4			R3			増減																																									
	(者)	(児)	計	(者)	(児)	計	(者)	(児)	計																																							
計画	147	43	190	157	34	191	△10	9	△1																																							
モニタリング	334	59	393	283	25	308	51	34	85																																							
(3)手話・朗読奉仕員養成事業		予算額	600,000円	収入済額	600,000円	支出済額	600,000円																																									
年度計画				主な取組み・実績等																																												
事業内容等		実施時期・目標等																																														
障がい者の自立と社会参加を推進するための必要なコミュニケーション支援、音声による情報伝達を行う人材育成を行います。 ○魚津市民手話教室・入門講座（年1回20回コース）を開催します。 ○音訳ボランティア（朗読奉仕員）養成講座を開催します。		市民手話教室・入門講座 全20回 音訳ボランティア養成講座 全10回		<ul style="list-style-type: none"> 市民手話教室（入門教室）を開催しました。 5月27日（金）～10月14日（金）毎週金曜日 全20回（受講者4名） 会場：魚津市障害者交流センター 音訳ボランティア養成講座を開催しました。 5月31日（火）～10月4日（火）隔週火曜日 全10回（受講者9名） 会場：魚津市障害者交流センター 																																												

(4)障害者IT推進員派遣事業	予算額	280,000円	収入済額	280,000円	支出済額	280,000円	
年度計画			主な取組み・実績等				
事業内容等		実施時期・目標等					
障がい者のパソコン等の使用に関する相談や援助を行い、社会参加を促進します。 ○障害者交流センターで「障がい者パソコン教室」を開催します。		パソコン教室開催日 毎月 第4土曜日		・IT推進員として職員が対応するとともに、教室ではパソコン操作を学ぶだけでなく、パソコンに関する情報交換や日常会話を楽しんだり、障がい者の方にとって有意義な余暇活動の場となりました。			

3 グループホーム大光寺事業サービス区分（収入済額 7,997,534円 支出済額 7,371,435円）

(1)グループホーム大光寺事業	予算額	8,786,000円	収入済額	7,997,534円	支出済額	7,371,435円	
年度計画			主な取組み・実績等				
事業内容等		実施時期・目標等					
利用者一人一人が地域でその人らしい自立した暮らしができるよう支援します。 ○ニーズに応じた個別支援計画を立て支援するとともに、定期的にモニタリングを実施します。		サービス提供：通年 利用者6名		・知的障がいの男性6名入居できるグループホームを運営し、令和4年4月からは5名が入居しており、個別支援計画に基づいて、サービス管理責任者と世話人が支援を提供しました。 ・月1回の職員ミーティングをはじめ、ノート等で入居者の生活状況を共有し、入居者に均しく適切な支援を行えるよう努めました。			

4 つくし学園管理経営事業サービス区分（収入済額 107,494,254円 支出済額 73,445,734円）

(1)つくし学園管理経営事業	予算額	98,933,000円	収入済額	103,725,774円	支出済額	69,677,254円																									
年度計画			主な取組み・実績等																												
事業内容等		実施時期・目標等																													
新川地域の中核的な児童発達支援センターとして、専門的な「発達支援」「家族支援」「地域支援」を提供します。 ○医療的ケア児の受入れを行うため看護師配置、地域の保育園との併行通園への対応、家庭訪問等の相談機能の充実などにより質の高い「児童発達支援事業」を実施します。 ○「保育所等訪問支援事業」を実施し、保育所等の集団の中で「落ち着かない」「友だちとうまく遊べない」「活動に参加できない」など、気になる様子が見られる子どもが集団生活に適應するための専門的な支援を必要とする場合に当園の職員が出向き、子どもへの直接支援や訪問先の職員等へ関わり方の助言等を行います。 ○「居宅訪問型児童発達支援事業」により、外出が困難な医療的ケア児に自宅での発達支援を提供します。 ○障害児相談支援によるサービス等利用計画、モニタリ		サービス提供日： 月～金 利用定員：20名 令和4年度契約利用者数 28名		○児童発達支援事業 ・一人ひとりの発達の特性を理解し、質の高い発達支援の提供に努めました。 ・医療的ケア児や歩行が困難な児童など、質の高い支援が必要な子どもたちが増加しており、医療機関や専門職との連携を強化しました。 (単位：人・日) <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4</th> <th>R3</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通園児数（契約児童）</td> <td>28</td> <td>29</td> <td>△1</td> </tr> <tr> <td>延べ利用日数</td> <td>4,543</td> <td>4,476</td> <td>67</td> </tr> </tbody> </table> ○保育所等訪問支援事業 ・保育所以外の小学校や放課後児童クラブへの訪問支援も実施しました。 (単位：人・回) <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4</th> <th>R3</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用児童（契約児童）</td> <td>42</td> <td>41</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>利用回数</td> <td>149</td> <td>137</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> ○障害児相談支援事業					R4	R3	増減	通園児数（契約児童）	28	29	△1	延べ利用日数	4,543	4,476	67		R4	R3	増減	利用児童（契約児童）	42	41	1	利用回数	149	137	12
	R4	R3	増減																												
通園児数（契約児童）	28	29	△1																												
延べ利用日数	4,543	4,476	67																												
	R4	R3	増減																												
利用児童（契約児童）	42	41	1																												
利用回数	149	137	12																												

<p>ングを確実に実施します。</p> <p>○適切な加算請求による収入確保により安定的な運営を行います。</p> <p>○新たな児童発達支援センターの整備に向けての取り組みを強化します。</p>			<p>・本人の希望や家族の願いに沿ったサービス等利用計画を作成しました。</p>																
(2)療育等支援事業		予算額	3,268,000円	収入済額	3,268,480円	支出済額	3,268,480円												
年度計画		主な取組み・実績等																	
事業内容等		実施時期・目標等																	
<p>障がい児や支援の必要な子どもたちや保護者からの相談を受け、子どもへのかかわり方などを一緒に考えます。また、地域の関係機関とのネットワークづくりを行います。</p> <p>○個別療育相談、気になる子どもたちのスキルアップ教室（りんご教室）を開催します。</p> <p>○保育士の交流会等支援者向けの研修会を開催します。</p>		<p>りんご教室 5クラスで実施</p>		<p>○障害児等療育支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 不安な思いを抱える保護者の気持ちを受け止めるため、家庭や保健センター等に出向き相談を実施しました。 保護者の都合の良い時間に相談を受けるなど、相談しやすい環境の整備に努めました。 グループ療育（りんご教室）は、児童の発達特性に合わせてグループを編成しながら実施しました。 <p style="text-align: right;">（単位：回）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4</th> <th>R3</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個別相談</td> <td style="text-align: center;">452</td> <td style="text-align: center;">748</td> <td style="text-align: center;">△296</td> </tr> <tr> <td>グループ療育</td> <td style="text-align: center;">84</td> <td style="text-align: center;">54</td> <td style="text-align: center;">30</td> </tr> </tbody> </table>					R4	R3	増減	個別相談	452	748	△296	グループ療育	84	54	30
	R4	R3	増減																
個別相談	452	748	△296																
グループ療育	84	54	30																
(3)医療的ケア児等交流促進事業		予算額	500,000円	収入済額	500,000円	支出済額	500,000円												
年度計画		主な取組み・実績等																	
事業内容等		実施時期・目標等																	
<p>医療的ケア児、保護者の交流会を開催し、地域で暮らす仲間づくりを行います。併せて、医療的ケア児等コーディネーターを配置し、医療的ケアを必要とする子どもたちの相談支援体制を整備します。</p>		<p>医療的ケア児交流会</p>		<p>・医療的ケア児とその保護者同士の交流会を開催しました。</p> <p style="text-align: right;">（単位：回・組）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4</th> <th>R3</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>組数</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> </tbody> </table>					R4	R3	増減	回数	4	1	3	組数	4	4	0
	R4	R3	増減																
回数	4	1	3																
組数	4	4	0																

4 介護保険サービス拠点 【収入済額 580,824,897円 支出済額 269,196,550円】

1 ホームヘルプステーション事業サービス区分 (収入済額 215,284,202円 支出済額 91,043,657円)

(1)ホームヘルプステーション事業		予算額	215,905,000円	収入済額	215,284,202円	支出済額	91,043,657円																														
年度計画		主な取組み・実績等																																			
事業内容等	実施時期・目標等																																				
<p>要介護の方、障がいのある方が、地域で安心して自立した日常生活を送ることができるよう支援します。また、利用者に寄り添い、ニーズに応じたサービスの提供に努めるとともに、感染症に「うつらない、うつさない」を実践し、安定したサービス提供に努めます。</p> <p>○介護保険法による「訪問介護」「総合事業」、障害者総合支援法による「居宅介護」「同行援護」を実施します。</p> <p>○受診同行や介護保険サービス外の必要なサービスについて、私的サービス事業を提供します。</p> <p>○利用者のニーズに応じた多様なサービス提供に努め、迅速かつ効率的・柔軟性のある質の高いサービス提供を行います。</p> <p>経営改善に向けた取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 介護職員（登録ヘルパー）の確保による安定的なサービス提供 新規利用者の積極的な受入れ ICT活用による事務の効率化に向けた検討 	<p>サービス提供日 12月29日～1月3日 を除く毎日 目標訪問件数： 32,500件</p> <p>訪問介護：22,000件 総合：4,500件 障がい：5,700件 私的：300件</p>		<ul style="list-style-type: none"> 緊急時の対応（緊急を要する受診同行）など、迅速かつ柔軟な対応を行いました。また、障害福祉サービスとしての同行援護や移動支援は、同行できる職員の確保など調整しながら可能な限り対応しました。 多職種との連携や情報共有に努め、質の高いサービス提供に努めるとともに、各種研修の受講、事業所内研修に積極的に参加しました。 利用実績は、訪問回数の多い利用者の方の施設等への入所が続いたほか、職員の減少もあり、新規利用者の受入れが難しい状況にありました。前年度と比較し、障害福祉サービスは若干増加したものの、全体では3,641件減少しました。介護保険事業収益は9,067千円減少した一方、費用は5,734千円の削減に努めることができ、結果的にサービス活動増減差額は923千円増加しました。 パート職員の高齢化もあり、若い人材の確保が継続課題となりました。 <p style="text-align: right;">(単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4</th> <th>目標達成率(%)</th> <th>R3</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>訪問介護</td> <td>19,225</td> <td>87.4</td> <td>21,969</td> <td>△2,744</td> </tr> <tr> <td>総合事業</td> <td>2,477</td> <td>55.0</td> <td>3,306</td> <td>△829</td> </tr> <tr> <td>障がい</td> <td>6,350</td> <td>111.4</td> <td>6,336</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>私的サービス</td> <td>218</td> <td>72.7</td> <td>300</td> <td>△82</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>28,270</td> <td>87.0</td> <td>31,911</td> <td>△3,641</td> </tr> </tbody> </table>						R4	目標達成率(%)	R3	増減	訪問介護	19,225	87.4	21,969	△2,744	総合事業	2,477	55.0	3,306	△829	障がい	6,350	111.4	6,336	14	私的サービス	218	72.7	300	△82	合計	28,270	87.0	31,911	△3,641
	R4	目標達成率(%)	R3	増減																																	
訪問介護	19,225	87.4	21,969	△2,744																																	
総合事業	2,477	55.0	3,306	△829																																	
障がい	6,350	111.4	6,336	14																																	
私的サービス	218	72.7	300	△82																																	
合計	28,270	87.0	31,911	△3,641																																	

2 東部デイサービスセンター事業サービス区分（収入済額 167,730,861円 支出済額 89,346,285円）

(1)東部デイサービスセンター事業		予算額	173,313,000円	収入済額	167,730,861円	支出済額	89,346,285円																									
年度計画		主な取組み・実績等																														
事業内容等	実施時期・目標等																															
<p>要介護状態となった方々の食事・排泄・入浴介助などの日常生活等の援助とともに、閉じこもり予防、心身の機能維持、家族の介護負担の軽減に努めます。</p> <p>○認知症対応型デイサービスの専門性を高めるため、ユマニチュード（認知症ケア技術）研修の充実を図ります。</p> <p>○認知症になっても暮らしやすい地域づくりを推進するため、地区社協の地域ネットワーク会議へ積極的に参加します。</p> <p>○感染症対策を徹底し、安全で安心なサービス提供を行うとともに、収支バランスを意識した経営管理を行います。</p> <p>経営改善に向けた取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の長寿命化に必要な大規模修繕（空調関係）の実施 安定的なサービス提供を行うため、営業日を週6日（月曜日～土曜日）に変更します。 	<p>サービス提供日： 年間310日 利用定員 通所介護（総合事業含む）23人 認知症対応型通所介護12人 目標利用者数： 8,700人 通所介護：4,830人 総合事業：450人 認知症対応型：3,420人</p>			<ul style="list-style-type: none"> 新規利用者の確保、職員の確保が難しくなってきたことを理由に、令和4年度から日曜日を閉館し、年間310日の営業に変更しました。 認知症対応型デイサービスは、利用定員12名を満了することができず、平均利用者数が1日あたり9名に留まりました。要因として、魚津市内に新築された入所系施設（グループホーム等）の利用が増え、新規利用者の依頼が減少し、空きを埋めることができなかったこと、また、利用料金が一般の通所介護サービスより高額であり、利用を避ける傾向があると思われます。今後も、ユマニチュード（認知症ケア技術）の研修や認知症介護実践者研修に参加し職員の資質向上を図り、少人数による手厚い介護を提供できる施設として差別化を図ることが課題であり、他の事業所の情報収集等も行っています。 コロナ感染拡大防止のため、9月13日(火)～9月20日(火)、11月21日(月)～11月24日(木)の計11日間臨時休館し、クラスター発生を抑えた一方で、利用者数が約300名減少という結果になりました。 地域福祉ミーティングなど参加要請のあった地区において、認知症ケア講座を開催しました。 前年度と比較し、利用者数が全体で1,026人減少しました。介護保険事業収益は9,236千円減少した一方、費用は3,970千円の削減に努めることができ、結果的にサービス活動増減差額は4,188千円減少しました。 <p>※営業日 R4：299日 R3：356日 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4</th> <th>目標達成率(%)</th> <th>R3</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通所介護</td> <td>5,145</td> <td>106.5</td> <td>5,427</td> <td>△282</td> </tr> <tr> <td>総合事業</td> <td>472</td> <td>104.9</td> <td>531</td> <td>△59</td> </tr> <tr> <td>認知症対応型</td> <td>2,619</td> <td>76.6</td> <td>3,304</td> <td>△685</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8,236</td> <td>94.7</td> <td>9,262</td> <td>△1,026</td> </tr> </tbody> </table>					R4	目標達成率(%)	R3	増減	通所介護	5,145	106.5	5,427	△282	総合事業	472	104.9	531	△59	認知症対応型	2,619	76.6	3,304	△685	合計	8,236	94.7	9,262	△1,026
	R4	目標達成率(%)	R3	増減																												
通所介護	5,145	106.5	5,427	△282																												
総合事業	472	104.9	531	△59																												
認知症対応型	2,619	76.6	3,304	△685																												
合計	8,236	94.7	9,262	△1,026																												

3 身体障害者デイサービス事業サービス区分（収入済額 89,576,534円 支出済額 47,877,329円）

(1)身体障がい者デイサービス事業		予算額	8,569,000円	収入済額	8,545,747円	支出済額	8,545,631円																																			
(2)通所介護・生活介護事業		予算額	81,929,000円	収入済額	81,030,787円	支出済額	39,331,698円																																			
年度計画				主な取組み・実績等																																						
事業内容等		実施時期・目標等																																								
<p>障がいのある人々の自立と社会参加を目的に、利用者ニーズの応じた幅広いサービス提供を行います。</p> <p>○障害者総合支援法に基づく「共生型生活介護サービス」、介護保険法に基づく「通所介護」「総合事業」、児童福祉法に基づく「共生型放課後等デイサービス」を実施します。</p> <p>○関係機関と連携をはかり利用者の個性を活かした質の高いサービス提供を行います。</p> <p>○地域のさまざまな社会資源を活用し、コロナ禍であっても可能な交流活動を実施します。特に地域の方々の積極的な交流を行います。</p> <p>○障がいのある子どもたちの健やかな育ちを支えるため、家族、関係機関と連携した支援を行い、子どもたちの大好きな居場所になることを目指します。</p> <p>経営改善に向けた取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安定的なサービス提供を行うため、営業日を週5日（月曜日～金曜日）に変更するとともに、祝祭日の営業を行います。 ・相談支援事業所との連携による新規利用者の受け入れ促進 		<p>サービス提供日：月～金</p> <p>利用定員：23人</p> <p>目標利用者数：4,580人</p> <p>通所介護：1,560人</p> <p>総合事業：500人</p> <p>生活介護：1,830人</p> <p>身障デイ：180人</p> <p>放課後等デイ：510人</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりが関わりをもって制作した作品展示を3会場（アップルヒル、図書館、黒部ショッピングセンターメルシー）で行いました。 ・今年度もコロナ禍でも新川みどり野高校の生徒と14歳の挑戦の中学生を受け入れることができました。 ・利用者の年齢が下は3歳から上は81歳と幅広く、お互いの様子を見て刺激し合い、相互に頼れる味方となる関係性の構築を目指しました。 ・4月からの営業日変更により、利用日に影響があった利用者に関しては、他事業所での利用を前向きに受けとめていただきました。 ・障害福祉サービスから介護保険サービスへの移行や新規利用者、レベル低下による利用の増回等があった一方で、二人介助を要する利用者が増加しました。 ・施設入所等による利用者の減少、新規利用者は1人。また、身障デイ（受託）の利用者は住居引っ越しと病気療養で長期休止となり利用回数が減少しました。放課後等デイでは、家庭の事情による利用中止や新規利用がありました。 ・前年度と比較し、介護保険事業収益と障害福祉サービス等事業収益は6,600千円減少、サービス活動増減差額は6,787千円減少しました。また、過年度給付費の返還4,063千円もあり、当期活動増減差額がマイナスに転じる結果となりました。当サービス事業所については、利用者確保のあり方、財政健全化など喫緊の経営課題があり、早急に対応していきます。 <p>※営業日 R4：256日 R3：295日 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4</th> <th>目標達成率(%)</th> <th>R3</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通所介護</td> <td>1,745</td> <td>111.9</td> <td>1,818</td> <td>△73</td> </tr> <tr> <td>総合事業</td> <td>463</td> <td>92.6</td> <td>523</td> <td>△60</td> </tr> <tr> <td>生活介護</td> <td>1,449</td> <td>79.2</td> <td>2,038</td> <td>△589</td> </tr> <tr> <td>身障デイ（受託）</td> <td>112</td> <td>62.2</td> <td>199</td> <td>△87</td> </tr> <tr> <td>放課後等デイ</td> <td>564</td> <td>110.6</td> <td>605</td> <td>△41</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,333</td> <td>94.6</td> <td>5,183</td> <td>△850</td> </tr> </tbody> </table>					R4	目標達成率(%)	R3	増減	通所介護	1,745	111.9	1,818	△73	総合事業	463	92.6	523	△60	生活介護	1,449	79.2	2,038	△589	身障デイ（受託）	112	62.2	199	△87	放課後等デイ	564	110.6	605	△41	合計	4,333	94.6	5,183	△850
	R4	目標達成率(%)	R3	増減																																						
通所介護	1,745	111.9	1,818	△73																																						
総合事業	463	92.6	523	△60																																						
生活介護	1,449	79.2	2,038	△589																																						
身障デイ（受託）	112	62.2	199	△87																																						
放課後等デイ	564	110.6	605	△41																																						
合計	4,333	94.6	5,183	△850																																						

4 居宅介護支援事業サービス区分（収入済額 108,233,300円 支出済額 40,929,279円）

(1)居宅介護支援事業		予算額	109,965,000円	収入済額	108,233,300円	支出済額	40,929,279円																				
年度計画				主な取組み・実績等																							
事業内容等		実施時期・目標等																									
利用者の尊厳保持や自立支援を重視した公正、中立、誠実なケアマネジメントを実施し、地域で安心して暮らすことのできる「社協らしいケアプラン」の作成を行います。 ○Zoom を活用した研修会等に積極的に参加し、職員の質の向上を目指します。 ○多職種や地域との連携を強化し、地域包括ケアを実践し地域貢献に努めます。 ○関係機関と連携し、複雑化する事例への積極的な対応を行います。 経営改善に向けた取り組み ・新規利用者の積極的な受け入れによる利用件数の増加 ・コスト管理の徹底による経営管理体制の充実		介護支援専門員 8名 （うち主任介護支援専門員5名） 目標利用件数： 3,420件 要介護1～2：2,340件 要介護3～5：1,080件		<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の尊厳保持や自立支援を重視した公平、中立、誠実なケアマネジメントを実施しました。また、利用者のニーズや生活スタイルに合わせたその人らしい居宅サービス計画の作成に努めました。 ・定期的な事業所内での事例検討会の開催、各種研修会へリモートで参加し、職員の質の向上を図りました。 ・コロナ感染予防のため、スマホの有効活用、Zoom カンファレンスの開催などの対策を取り、関係機関との連携を図るとともに、音声文字入力アプリを活用し、作業効率の向上にも努めました。 ・関係機関や地域と連携し、困難事例に積極的に取り組み、新規利用者を断らないなど地域貢献に努めました。 ・市内の有料老人ホームや認知症のグループホームへ入居する方が多く、利用者数は伸びませんでした。 ・前年度と比較し、介護保険事業収益は2,480千円減少した一方、費用は1,457千円の削減に努めましたが、結果的にサービス活動増減差額は1,023千円減少となりました。 																							
				（単位：人）																							
				<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4</th> <th>目標達成率(%)</th> <th>R3</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要介護1・2</td> <td>2,207</td> <td>94.3</td> <td>2,255</td> <td>△48</td> </tr> <tr> <td>要介護3～5</td> <td>944</td> <td>87.4</td> <td>1,089</td> <td>△145</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,151</td> <td>92.1</td> <td>3,344</td> <td>△193</td> </tr> </tbody> </table>					R4	目標達成率(%)	R3	増減	要介護1・2	2,207	94.3	2,255	△48	要介護3～5	944	87.4	1,089	△145	合計	3,151	92.1	3,344	△193
	R4	目標達成率(%)	R3	増減																							
要介護1・2	2,207	94.3	2,255	△48																							
要介護3～5	944	87.4	1,089	△145																							
合計	3,151	92.1	3,344	△193																							